



# 北松西高だより



e-mail : [hokushounishi-h@news.ed.jp](mailto:hokushounishi-h@news.ed.jp) HP : <http://www2.news.ed.jp/section/hokushounishi-h/>

第10号 令和6年1月30日発行

## ◆2月の行事予定◆

### 『 凡事徹底 』

北松西高等学校長 大谷幸治

令和6年が始まりました。「一年の計は元旦にあり」と言いますが、生徒の皆さんもそれぞれの願いや今年の目標をもって、新年を迎えているのではないのでしょうか。私自身も今年度の目標を決めたところです。表題の通り「凡事徹底」です。簡単にいうと「当たり前のことをきちんとやり尽くす。」という意味です。

ここ最近、毎日のようにスポーツ選手の大型契約や移籍などが、紙面を賑わせています。とても嬉しい反面、「自分にはそんな身体的能力はない」し、「別世界に住んでいる天からすごい才能を与えられた人」に限られたことであって、到底真似などできるはずがないと思っている人も多いことでしょう。しかし、どんな有名選手でも例外なく、自分を進化させるためにやるべきことを毎日必ず行い続けています。

ここで、鍵山秀三郎さんを紹介します。鍵山さんは全国各地に出店している車関連会社「イエローハット」(旧ローヤル)の創業者で、最初はぼろ自転車一台で自転車の行商から始められた方です。商品もない、場所もない、電話もない、何もないのでひたすら行商で歩き、メーカーさんが売れなくて、倉庫でホコリをかぶっている商品を借りては売るということを続けてきたそうです。彼自身の経験から示唆に富む言葉をいくつも残しています。その中でも「微差、僅差の積み重ねが大差となる」と言う言葉が最も心に響きます。人生の中で簡単なこと、単純なことを極めていく。ほんの一握りの人だけしかできない高度なことではなく、誰でもできる凡事を徹底する。「平凡を非凡に努める」とも言えます。学校で言えば、生徒として、校長として、教頭として、教諭として、事務職員として、また地元の皆様も含めてそれぞれの人が、自分がやるべき目の前の瑣事をきちんとやり尽くしていく。そうすることで、北松西高校はさらに進化していくと信じています。今年度はこの「凡事徹底」を極めていきたいと思っています。

日	曜	行 事 予 定
1	木	
2	金	
3	土	2年進研マーク模試
4	日	2年進研マーク模試
5	月	6コマ日課
6	火	⑦は月⑦
7	水	45分短縮日課 ⑦は金⑦ ノー残業デー
8	木	1・2年進路講演会 1・2年考査時間割発表・帯タイム開始
9	金	45分短縮6コマ日課 SSW 来校
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	
14	水	主権者教育 3年登校日
15	木	1・2年学年末考査①
16	金	1・2年学年末考査② SSW 来校
17	土	
18	日	英検二次
19	月	1・2年学年末考査③
20	火	1・2年学年末考査④
21	水	3年登校日
22	木	3年α二次特編終了
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	国公立大学前期試験 ノー開放デー 3年自動車学校通学者帰島最終日
26	月	
27	火	
28	水	(AM)45分短縮日課 (PM)卒業式設営 生き方を学ぶ講座(中学校)
29	木	卒業式予行 同窓会入会式

## 自分を守るために…

### ～ 薬物乱用防止講話～

12月22日（金）に学校薬剤師の松山恵先生をお招きして、薬物乱用防止講話を行っていただきました。薬物によって体に与える影響の大きさや、普段購入ができる市販薬の適切な服用の大切さを学びました。

大麻グミのような薬物が入っているお菓子が回るなど、薬物含有製品も身近になってきています。薬物を誘われたりしたときにはその場から離れるなどの対処をしたり、自分の苦しさから逃げるために薬物に手を出さないように知識を深めていきたいです。



## 今年も参加しました♪

### ～ 消防出初式～

1月6日（土）に実施された消防出初式に、本校の吹奏楽部が参加しました。今年も、小値賀中学校吹奏楽部・ちかはな吹奏楽団の皆さんと一緒に演奏できるということで、いつも以上に楽しみながら演奏しました。また、いつも小値賀町のために働いている消防署や消防団の皆さんへ、感謝の気持ちを込めて演奏を届けました。さらに、パレードを見に集まった地域の皆さんにも、盛り上げていただけた演奏となりました。



## 全力で臨む！ ～ 大学入学共通テスト～

1月11日（木）に、大学入学共通テストの結団式を行いました。共通テストを受験する2名の生徒は、校長先生や学年主任の先生に励ましの言葉をいただき、本番に向けて気持ちを引き締めました。また、代表生徒は「これまで支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、自分の力を出し切ります。」と決意を述べました。その後、午後から本土へ渡航する2名へ、全校生徒および職員で応援歌とエールを送り、出発を見届けました。

渡航後は、ホテルで集中して自学に取り組んだり、12日（金）には受験場所の下見に行ったりなど、本番への万全な態勢を整えました。

共通テスト当日は、緊張した様子も見られましたが、最後まで全力で臨むことができました。

今後は、各大学の二次試験に万全の状態でもちこみます。二次特編授業や自学を頑張ります！

